

㊦

前橋市教育委員会告示第1号

前橋市教育委員会1月定例会を次のとおり招集します。

令和4年1月6日

前橋市教育委員会

教育長 吉川 真由美

記

1 日 時 令和4年1月12日(水) 午後2時00分

2 場 所 市役所11階北会議室

3 付議事件

(1) 議案第1号 令和4年4月1日付け人事異動方針について

(2) 議案第2号 前橋市立図書館の管理及び運営に関する規則の改正について

## 令和4年1月定例教育委員会提出事項

### 1 教育長報告

### 2 提出議案

議案番号	件名	所管課
1	令和4年4月1日付け人事異動方針について	総務課
2	前橋市立図書館の管理及び運営に関する規則の改正について	図書館

### 3 その他

- (1) 行事について (総務課)
- (2) 前橋市高校生模擬議会の実施結果について (前橋高等学校)
- (3) 令和3年度社会教育活動功労者への感謝状の贈呈について (生涯学習課)
- (4) 第74回前橋市成人祝の開催結果について (青少年課)
- (5) 前橋市立図書館新本館建設に関するアンケート結果について (図書館)

# 議 事 日 程 第 1 号

前橋市教育委員会 1 月定例会  
令和 4 年 1 月 1 2 日 (水)  
午後 2 時 0 0 分開議

第 1 会期の決定

第 2 会議録署名委員の指名

第 3 教育長提出の諸報告

第 4 教育長提出議案の付議

- (1) 議案第 1 号 令和 4 年 4 月 1 日付け人事異動方針について
- (2) 議案第 2 号 前橋市立図書館の管理及び運営に関する規則の改正について

第 5 そ の 他

- (1) 行事について
- (2) 前橋市高校生模擬議会の実施結果について
- (3) 令和 3 年度社会教育活動功労者への感謝状の贈呈について
- (4) 第 7 4 回前橋市成人祝の開催結果について
- (5) 前橋市立図書館新本館建設に関するアンケート結果について

教育委員会議案第1号

人事異動方針について

令和4年4月1日付け人事異動方針を次のとおり決定しようとする。

令和4年1月12日提出

前橋市教育委員会

教育長 吉川 真由美

## 令和4年4月1日付け人事異動方針

### 1 基本方針

職員の適材適所を基本とした異動を実施し、人事の停滞を防ぐとともに、職員の士気の高揚と事務事業の円滑な推進を図り、もって人事管理の適正化と公務能率の向上を期する。

### 2 具体的方針

#### (1) 採用

職員の採用は、次に掲げるとおりとする。

- ア 新規採用職員 令和3年度に実施した前橋市職員採用試験に合格した職員
- イ 再任用職員 前橋市職員の再任用に関する条例の規定により採用された職員
- ウ 指導主事等 県費負担教職員等

#### (2) 配置換え（異動）

職員の配置換えに当たっては、人事評価、職員の意向調査等を参考に、他部局等との積極的な交流を図り、次に掲げる事項に留意する。

- ア 同一職場に5年（新規採用後10年以内の職員は3年）以上在職する者について、原則として配置換えを行う。
- イ 現職場に異動して1年以内の者は、原則として配置換えを行わない。
- ウ 職員の配置換え（新規採用職員の配置を含む。）に伴い、課内異動、分担事務の見直し等を積極的に行う。
- エ 長期にわたる病気休暇等から復帰して間もない者若しくは現に長期療養中の者、妊娠中の者、出産後1年以内の者又は育児休業中の者については、原則として配置換えの対象外とする。

教育委員会議案第2号

前橋市立図書館の管理及び運営に関する規則の改正について

前橋市立図書館の管理及び運営に関する規則の一部を次のとおり改正しようとする。

令和4年1月12日提出

前橋市教育委員会

教育長 吉 川 真由美

前橋市立図書館の管理及び運営に関する規則の一部を改正する規則を次のとおり公布します。

令和4年1月 日

前橋市教育委員会

教育長 吉 川 真由美

前橋市教育委員会規則第 号

前橋市立図書館の管理及び運営に関する規則の一部を改正する規則

前橋市立図書館の管理及び運営に関する規則（昭和49年前橋市教育委員会規則第11号）の一部を次のように改正する。

第6条第1項の表中「前橋市立図書館清里分館」の次に「、前橋市立図書館永明分館」を加える。

附 則

この規則は、令和4年5月16日から施行する。

## 前橋市立図書館の管理及び運営に関する規則の改正について（議案第2号）

図書館

### 1 改正の理由

前橋市立図書館永明分館の休館日を定めるため、所要の改正を行う。

### 2 主な内容

前橋市立図書館永明分館の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 木曜日（この日が休日に当たるときは、この日後において、この日に最も近い休日でない日）
- (2) 12月29日から翌年の1月4日までの日（(1)に掲げる日を除く。）
- (3) 特別整理期間（毎年夏冬それぞれ7日以内でその都度館長が定める期間をいう。）（(1)に掲げる日を除く。）
- (4) 6月第1月曜日及び12月第1月曜日

### 3 施行期日

令和4年5月16日

前橋市立図書館の管理及び運営に関する規則新旧対照表

改 正 案	現 行												
(休館日)	(休館日)												
第6条 図書館の休館日は、次のとおりとする。	第6条 図書館の休館日は、次のとおりとする。												
<table border="1"> <tr> <td style="text-align: center;">省略</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前橋市立図書館芳賀分館、前橋市立図書館東分館、前橋市立図書館清里分館、前橋市立図書館永明分館、前橋市立図書館城南分館、前橋市立図書館宮城分館、前橋市立図書館粕川分館</td> <td>                     (1) 木曜日(この日が休日に当たるときは、この日後において、この日に最も近い休日でない日)                      (2) 12月29日から翌年の1月4日までの日(前号に掲げる日を除く。)                      (3) 特別整理期間(毎年夏冬それぞれ7日以内でその都度館長が定める期間をいう。)(第1号に掲げる日を除く。)                      (4) 6月第1月曜日及び12月第1月曜日                 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">省略</td> <td></td> </tr> </table>	省略		前橋市立図書館芳賀分館、前橋市立図書館東分館、前橋市立図書館清里分館、前橋市立図書館永明分館、前橋市立図書館城南分館、前橋市立図書館宮城分館、前橋市立図書館粕川分館	(1) 木曜日(この日が休日に当たるときは、この日後において、この日に最も近い休日でない日) (2) 12月29日から翌年の1月4日までの日(前号に掲げる日を除く。) (3) 特別整理期間(毎年夏冬それぞれ7日以内でその都度館長が定める期間をいう。)(第1号に掲げる日を除く。) (4) 6月第1月曜日及び12月第1月曜日	省略		<table border="1"> <tr> <td style="text-align: center;">省略</td> <td></td> </tr> <tr> <td>前橋市立図書館芳賀分館、前橋市立図書館東分館、前橋市立図書館清里分館、前橋市立図書館城南分館、前橋市立図書館宮城分館、前橋市立図書館粕川分館</td> <td>                     (1) 木曜日(この日が休日に当たるときは、この日後において、この日に最も近い休日でない日)                      (2) 12月29日から翌年の1月4日までの日(前号に掲げる日を除く。)                      (3) 特別整理期間(毎年夏冬それぞれ7日以内でその都度館長が定める期間をいう。)(第1号に掲げる日を除く。)                      (4) 6月第1月曜日及び12月第1月曜日                 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">省略</td> <td></td> </tr> </table>	省略		前橋市立図書館芳賀分館、前橋市立図書館東分館、前橋市立図書館清里分館、前橋市立図書館城南分館、前橋市立図書館宮城分館、前橋市立図書館粕川分館	(1) 木曜日(この日が休日に当たるときは、この日後において、この日に最も近い休日でない日) (2) 12月29日から翌年の1月4日までの日(前号に掲げる日を除く。) (3) 特別整理期間(毎年夏冬それぞれ7日以内でその都度館長が定める期間をいう。)(第1号に掲げる日を除く。) (4) 6月第1月曜日及び12月第1月曜日	省略	
省略													
前橋市立図書館芳賀分館、前橋市立図書館東分館、前橋市立図書館清里分館、前橋市立図書館永明分館、前橋市立図書館城南分館、前橋市立図書館宮城分館、前橋市立図書館粕川分館	(1) 木曜日(この日が休日に当たるときは、この日後において、この日に最も近い休日でない日) (2) 12月29日から翌年の1月4日までの日(前号に掲げる日を除く。) (3) 特別整理期間(毎年夏冬それぞれ7日以内でその都度館長が定める期間をいう。)(第1号に掲げる日を除く。) (4) 6月第1月曜日及び12月第1月曜日												
省略													
省略													
前橋市立図書館芳賀分館、前橋市立図書館東分館、前橋市立図書館清里分館、前橋市立図書館城南分館、前橋市立図書館宮城分館、前橋市立図書館粕川分館	(1) 木曜日(この日が休日に当たるときは、この日後において、この日に最も近い休日でない日) (2) 12月29日から翌年の1月4日までの日(前号に掲げる日を除く。) (3) 特別整理期間(毎年夏冬それぞれ7日以内でその都度館長が定める期間をいう。)(第1号に掲げる日を除く。) (4) 6月第1月曜日及び12月第1月曜日												
省略													
2 省略	2 省略												

教育委員会2月行事予定表

日	曜	行 事 名	時 間	場 所	担当課
1	火				
2	水	第2回文化財調査員会議	10:00～12:00	文化財保護課 総社庁舎	文化財保護課
3	木				
4	金				
5	土				
6	日	共愛学園前橋国際大学×短期大学部 「英語と絵本に触れてみよう♪」①	11:00～12:00	前橋子ども図書館	図書館
7	月				
8	火	前期選抜試験		前橋高等学校	前橋高等学校
		社会教育活動功労者感謝状贈呈式	10:30～11:30	中央公民館	生涯学習課
9	水				
10	木	第2回児童文化センター運営委員会	15:00～17:00	児童文化センター	青少年課
11	金	粕川歴史民俗資料館企画展講座5	13:30～15:00	粕川歴史民俗資料館	文化財保護課
12	土	児童文化センター合唱団定期演奏会	14:00	昌賢学園まえばしホール	青少年課
		市民天文教室(月の撮影会)	18:00～20:00	児童文化センター	
13	日	児童文化センタージュニアオーケストラ定期演奏会	14:00	昌賢学園まえばしホール	青少年課
14	月				
15	火	教育委員会2月定例会	14:00～15:00	前橋市役所11階北会議室	総務課
16	水				
17	木	前期選抜試験合格発表		前橋高等学校	前橋高等学校
		上野国府等調査委員会議	13:30～14:30	文化財保護課総社庁舎	文化財保護課
18	金				
19	土				
20	日	共愛学園前橋国際大学×短期大学部 「英語と絵本に触れてみよう♪」②	11:00～12:00	前橋子ども図書館	図書館
21	月				
22	火				
23	水				
24	木				
25	金	第56回前橋市民展覧会(美術部門) 1日目	10:00～17:30	昌賢学園まえばしホール	生涯学習課
26	土	第56回前橋市民展覧会(美術部門) 2日目	10:00～17:30	昌賢学園まえばしホール	生涯学習課
27	日	第56回前橋市民展覧会(美術部門) 3日目	10:00～17:30	昌賢学園まえばしホール	生涯学習課
28	月				

※行事については、群馬県「社会経済活動再開に向けたガイドライン(改訂版)」の警戒度に基づく段階に応じて、中止する場合があります。

## 教育委員会3月行事予定表

日	曜	行 事 名	時 間	場 所	担当課
1	火	前橋高等学校卒業式		前橋高等学校	前橋高等学校
2	水				
3	木				
4	金	第56回前橋市民展覧会(写真部門) 1日目	10:00～17:30	昌賢学園まえばしホール	生涯学習課
5	土	親子自転車乗り練習会①	9:00～11:00	児童文化センター	青少年課
		第56回前橋市民展覧会(写真部門) 2日目	10:00～17:30	昌賢学園まえばしホール	生涯学習課
6	日	第56回前橋市民展覧会(写真部門) 3日目	10:00～17:30	昌賢学園まえばしホール	生涯学習課
7	月				
8	火	後期選抜試験		前橋高等学校	前橋高等学校
9	水	後期選抜試験		前橋高等学校	前橋高等学校
10	木				
11	金	中学校・特別支援学校卒業式		各学校	学校教育課
		第56回前橋市民展覧会(書道部門) 1日目	10:00～17:30	昌賢学園まえばしホール	生涯学習課
12	土	親子自転車乗り練習会②	9:00～11:00	児童文化センター	青少年課
		第56回前橋市民展覧会(書道部門) 2日目	10:00～17:30	昌賢学園まえばしホール	生涯学習課
13	日	文化財探訪	9:30～12:30	大胡地区	文化財保護課
		第56回前橋市民展覧会(書道部門) 3日目	10:00～17:30	昌賢学園まえばしホール	生涯学習課
14	月				
15	火	<b>教育委員会3月定例会</b>	<b>14:00～15:00</b>	<b>前橋市役所11階北会議室</b>	<b>総務課</b>
16	水	後期選抜合格者発表		前橋高等学校	前橋高等学校
17	木				
18	金				
19	土	親子自転車乗り練習会③	9:00～11:00	児童文化センター	青少年課
20	日				
21	月				
22	火	幼稚園修了式(卒園式)		各幼稚園	総合教育プラザ
23	水	幼稚園終業式		各幼稚園	総合教育プラザ
		前橋高等学校終業式		前橋高等学校	前橋高等学校
24	木	小学校卒業式		各学校	学校教育課
25	金	小・中・特別支援学校修了式		各学校	学校教育課
26	土				
27	日				
28	月				
29	火				
30	水				
31	木	共催企画「春のこどもフェスティバル おはなし会&ワークショップでオリジナル怪獣をつくろう！」		中央公民館ホール	図書館・中央公民館(生涯学習課)

※行事については、群馬県「社会経済活動再開に向けたガイドライン(改訂版)」の警戒度に基づく段階に応じて、中止する場合があります。

## 前橋市高校生模擬議会の実施結果について

前橋市立前橋高等学校

### 1 趣旨

前橋市立前橋高等学校で実施している探究学習の一環として、新学習指導要領で重視する思考力・判断力・表現力を育成するため、高校生模擬議会を開催する。

### 2 開催日程・場所

令和3年12月17日（金） 前橋市議会議場

第1回 9：20～10：05

第2回 10：20～11：05

第3回 11：20～12：05

※第2学年6クラスを2クラスごと3回に分けて実施（各回45分）。

### 3 出席者

学校：第2学年生徒全員、校長、担当教諭

市：市長、副市長、公営企業管理者、各部局長

市教委：教育長、教育次長、指導担当次長

市議会：市議会議長、議会事務局職員

### 4 質問形式

前橋市議会代表質問の形式（一括質問一括答弁方式）に準じて実施。

質問は質問席で行い、質問者は1回につき2クラス6人ずつ、計18人が質問。

### 5 次第及び質問一覧表

別紙のとおり

### 6 生徒の感想（振り返りシートから抜粋）

- ・他校では味わうことのできないことができ、市立前橋でよかったと思った。
- ・前橋市の活性化のために、これからさらに努力していきたいと思った。
- ・今日でしか学べないようなことや知れないようなことがあり、議会についても興味を持つことができた。
- ・自分たちでマニフェストを考えたり議会へ行ったりと初めての経験ばかりだったが、とても充実した時間だった。
- ・私たちのためにさまざまな問題を見つけ、解決してくれようとする市の皆様の大変さ、やりがいがい少しわかった気がした。
- ・タレと環境を関連付けて準備してきたが、市長からとても良い着目点だと講評いただき、とても嬉しかった。
- ・テレビや新聞で見たことのある景色に参加することができ、嬉しかった。私は肯定的な意見しか言えなかったが、私たちの意見に対して市の方がメリットとデメリット両方から回答いただき、私もこれからは勇気を持って自分の意見を伝えてみようと思った。
- ・今回の学習で、問題点を見つけて解決していくことを考える力をつけることができたと思う。今後は進路実現に向けて頑張りたい。
- ・私たち高校生が考えた問題についていろいろな回答が聞けてよかった。前橋市ではいろいろな活動をしていることを知った。

## 前橋市高校生模擬議会 次第

令和3年12月17日（金）

午前9時20分～午後0時5分

- 1 校長あいさつ
  - 2 市長あいさつ
  - 3 市政に対する代表質問（第1回）
  - 4 市長講評
  - 5 市議会議長あいさつ
  - 6 市政に対する代表質問（第2回）
  - 7 市議会議長講評
  - 8 教育長あいさつ
  - 9 市政に対する代表質問（第3回）
  - 10 教育長講評
  - 11 生徒代表あいさつ
- 

議事日程第1号、2号、3号（共通）

### 第1 市政に対する代表質問

回	クラス	発言 順序	件名	要 旨	答 弁 いた だ きたい 部 局 長
1	2年2組	1	子供から大人まで 楽しめるテーマパ ークについて	<p>現在前橋市を代表するテーマパークとして、るなばあくがあります。子供だけでなく大人の方まで楽しめるテーマパークがありません。</p> <p>そこで、前橋市にテーマパークの建設を提案します。これはただ楽しむだけのテーマパークではなく、地産地消をテーマとして前橋市の食文化や歴史を伝えます。前橋の食文化でもある、焼きまんじゅうやソースカツなどの「タレ」を中心とし、また「地産地消」に焦点をあてたテーマパーク「たればあく」によって前橋の発展を目標として考えています。場所はグリーンドーム周辺の空きスペースを考えており、るなばあくや臨江閣、前橋公園との導線をつくることを構想しています。</p> <p>るなばあくとたればあくの2つのテーマパークで地域活性化を狙います。たればあくを作ることができる可能性はどのくらいあると思われるのか、お聞かせください。</p>	未来創造 部長
		2	「タレ」と環境問 題について	<p>現在、世界的に環境問題の深刻化が懸念されている今、私達は「タレ」に関連させ、環境に配慮した取り組みを提案します。</p> <p>それに関連した取り組みとして、タレ用のボトルを持参した人には商品の割引をします。容器に使う分のプラスチックを減らし、環境問題に配慮したタレづくりをしてみたいと思っています。販売用に製造されたボトルも再利用可能な物にし、ボトル回収用のゴミ箱も近くに設置したいと考えています。</p> <p>さらにタレを作る過程で出る蒸気を利用し、電力発電に利用することができたら、電気利用量も減少し、さらに環境問題解決へ貢献できるのではないかと考えました。</p> <p>この案が実現可能になれば、前橋市の環境問題への取り組みが他の地域と差異化され、地域それ自体が発展していくことにつながるのではないかと思います。ぜひご意見をお聞かせください。</p>	環境部長

		3	「タレ」と交通問題について	<p>今の前橋市は、自家用車での移動がメインとなり、公共交通機関の利用の数が減ってきているのが現状であると考えます。その結果、二酸化炭素排出量に歯止めがかからず、環境問題の改善は望めません。そこで私たちは、初めに提言したテーマパーク建設案について、前橋駅と「たればあく」とをつなぐ環境に優しい専用バスの設置を提案します。この専用バスは先ほど提案した「タレ」をつくる製造過程で生まれた蒸気を利用して走るバスです。</p> <p>また、バス会社と協力して、現時点の路線にたればあくを経由するものを追加することで、たればあく周辺に行きやすくなり、地域活性化にもつながります。</p> <p>さらに前橋駅や中央前橋駅と連携をし、たればあくのPRや「タレ」に関する商品展開の拡大を行うことで、さらに魅力を広めようという計画を考えています。私たちは「タレ」により地域活性化、環境問題、交通問題を解決する糸口を見出せると考えています。以上の案についてご意見をお聞かせください。</p>	未来創造部長
2年3組	4	赤城公共交通の発展について	<p>前橋市の中央部では、「前橋市地域公共交通計画」が徐々に進んでいて、これから変化が見られてくると思います。そこで次に注目したいのは、”赤城地域”の交通機関の発展だと思います。というのも赤城は今、時代に合う観光資源として様々な活動をおこなっているからです。</p> <p>例えば、Akagi LogINN グランピングや、スノーピークとの連携事業、スローシティ・チッタスローの活動拠点など、赤城の自然を活かした興味深い活動が沢山おこなわれています。</p> <p>しかし、そんな赤城へのアクセスは車が不可欠で、バスは出ているもののあまり多いとはいええず、不便なのは否めません。</p> <p>そこで提案させていただきたいのは、バスのダイヤ増加やロープウェイなどの新しい公共交通の設置といった、赤城公共交通の発展です。</p> <p>この案について、実現に向けてなどの具体的なご意見を聞かせていただきたいと思います。</p>	未来創造部長	

		5	交通安全の促進について	<p>群馬県内の高校生における交通事故の発生率は全国一位で、現に本校でも通学中の交通事故で痛ましい事案が過去に発生しました。また、交通ルールのことでも校外の方や先生方に指導をいただく場面が多々見られます。</p> <p>この要因として、県内の高校生の交通安全に対する意識の低下やルールの誤認が見られる点、狭くて車通りの多い道がある点、見通しの悪い道が多い点などが挙げられます。</p> <p>これらのことを踏まえ、自転車と自動車の接触を避けるためにサイクリングロードの発達や整備、具体的にはサイクリングロードの拡大や街灯の設置などを行い、交通ルールの再確認の意味を込めて、高校生に対し、免許取得に近い授業や講習を組み込み交通安全への意識を高め、安全に自転車を利用できる前橋市にして欲しいと考えているのですが、このことについてどう思われますか？</p>	建設部長 指導担当 次長
		6	「グンマーランド」の建設について	<p>観光庁の「旅行・観光消費動向調査」より、群馬県は北関東のなかでも特に観光客の数が少ないということがわかりました。また、魅力度ランキングも44位と非常に低い順位となっています。</p> <p>そこで、より多くの観光客が訪れるような魅力のある群馬県にするために、私たちは色々な世代の人が楽しむことができる「グンマーランド」を赤城山に建設することを考えました。</p> <p>私たちは、赤城山をグランピングや樹上アスレチックを建設し利用したいと考えています。</p> <p>ですが、11月に本校で行った市議会議員の方々との交流会の際に、赤城山は県が管理しているため利用することが難しいと聞きました。</p> <p>やはり、赤城山を利用することは難しいのでしょうか。前橋市も赤城山を所有しているので、市も県と連携して「グンマーランド」の建設に向けて動き出すことはできないでしょうか。</p>	文化スポーツ観光 部長

回	クラス	発言 順序	件名	要 旨	答 弁 いた だ きたい 部 局 長
2	2年4組	1	イベントについて	<p>現在、前橋市では、若者が知っているイベントが少ないと感じています。市立前橋生に聞いたところ花火大会、七夕まつり、前橋まつり、山人音楽祭の4つのイベントしか知らないとのことでした。しかし、前橋市のイベントを調べるとたくさんのイベントが出てきました。ただ、知らなければ人が集まらないので活性化にはなりません。なので、例えば今あるイベントをコラボレーションしてみたり、新たに、夏には暑い群馬の気候を乗り越えようということで「泡フェス」や前橋市の名産物を多く集めたフェスを行ってほしいと考えています。泡フェスを調べたら群馬で実際に行っていました。</p> <p>そこで、前橋市商店街の広場で行えば、市外や県外から来た人が前橋の商店街に興味を持ってくれるのではないかと思います。</p> <p>このフェスでは、環境に良い石鹼を使い環境汚染を進めない取り組みをします。泡フェスの最大の魅力は、みんなが外に出て、泡で涼むことでエアコンの使用量が減り、二酸化炭素排出量を削減できます。これはSDGsの13番目「気候変動に具体的な対策を」の目標に向けたものとなります。</p> <p>また、前橋市の名産物を多く集めたフェスでは、SDGsの12番目の「つくる責任・つかう責任」の大切さを知り、市内の農家さんやスーパーの店舗にご協力をしていただき、規格外商品や賞味期限の近い野菜などを集め、安く売り、食品ロスを少なくしていきます。</p> <p>以上、これらのフェスでは、前橋に関するクイズ、SDGsや環境、地球温暖化に関するクイズを開催し、クリアのレベルごとに、前橋市だけに使えるクーポンなどを提供することを提案します。経済も回りますし、前橋市にまた来ていただける機会になるかも知れません。</p> <p>このようなイベントの設立についてご意見をお聞かせください。また、私達、高校生にできることがあればご意見をお聞かせください。</p>	産業経済 部長  環境部長

		2	Wi-Fi について	<p>私達は、質の高い教育を受けられる前橋市を作るために、Wi-Fi の設置場所を増やすことを提案します。</p> <p>現在、小学校、中学校、そして高校などの教育現場にタブレット PC が導入されました。私達も LTE 回線を利用してクロームブックを使わせてもらっています。今では地域の公民館などで、すでに Wi-Fi が導入され始めています。</p> <p>そこで、Wi-Fi に接続できるような場所を増やすことで、タブレット PC を効率よく使用することができ、質の高い教育につながると共に接続料も軽減出来ると思います。</p> <p>タブレット PC を効率よく学習に活用するための主な例としては、いろいろな場所で学習動画を視聴しながらの学習や配信された課題などがどこでもスムーズに行うことなどが挙げられます。</p> <p>このように Wi-Fi を導入し、学生だけでなく、市民の生涯学習にも効率的な学習環境を提供する前橋市になれば良いと思います。このことについてどのように思われますか。ご意見をお聞かせください。</p>	教育次長
		3	寝られる前橋市について	<p>私達は、前橋市民の心身の健康の増進、さらに QOL(生活の質)の向上のために、市民の十分な睡眠と休息を取ることに提案させていただきます。</p> <p>高校生新聞社のアンケートより、高校生で「睡眠時間が足りていない」と答えた生徒は約 80%いました。その理由としまして、私達高校生は休日や祝日に行われる模試や補習などで、休息を取る時間が潰れ、さらに課題や部活動があるためだと考えました。これらのことは高校生だけではなく、小学生、中学生、大学生、更には社会人にも共通している問題ではないかと思われます。</p> <p>睡眠不足からくる生活上での問題の主な例としては、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学生一授業中の居眠り、学習意欲の低下、体調不良など</li> <li>・社会人一居眠り運転や体調不良、心身の疲労などが挙げられます。</li> </ul>	健康部長

			<p>このことから、睡眠を十分に取れていないことは私達の生活に多大な影響を与えると考えられます。睡眠を十分に取ることが心のケアに繋がるだけでなく、学習や作業の効率化も図れると思います。</p> <p>以上のことから、高校生だけでなく色々な方々にとって、睡眠と休息を取ることを奨励する制度や施設を整備することが必要ではないかと思えます。このことについてどうお考えでしょうか。ご意見をお聞かせください。</p>	
2年5組	4	前橋市のスケートボードパーク建設について	<p>現在、前橋市には無料のスケートボードパークがありません。そのため公共施設や地域の講演には「この場所でのスケートボードを禁止します」といった張り紙をよく見かけます。それにも関わらず、禁止区域でスケートボードをやる人が増え、歩行者や車などとの接触が増えてしまっています。</p> <p>東京オリンピックでスケートボードが注目されたこともあり、競技人口は増えています。他県では、スケートボードで市の活性化を目指しているところがあります。その例として大阪港の地域創生「スケートボードの聖地」プロジェクトがあります。なので、前橋市もこのような取り組みを見習うことで地域活性化に繋がっていくのと同時に、事故や怪我の防止につながると考えているのですが、ご意見をお聞かせ願います。</p>	文化スポーツ観光部長
	5	はちみつを使った前橋市の活性化について	<p>現在、前橋市は活気がある街だとは言えないと考えています。その立て直しの為に、「まえばしハニープロジェクト」の事業と連携し、はちみつで地域活性化できないかということに焦点を当てました。</p> <p>その例として都市部で販売されているショートケーキ缶があります。そのショートケーキ缶に前橋市産の、規格外であるとか気候災害等で販売ができなくなった果物を使用することで、今、問題となっている食品ロスを減らし、また、地元農家救済につながるかと思えます。そこに前橋市のはちみつも用いることで、市の活性化のためのアピールとなります。</p> <p>ショートケーキ缶は自動販売機で販売することで店舗を持たなくても販売できます。また、ケーキだけでなく果物をはちみつやシロップで漬</p>	農政部長

		6	安全に通勤、通学するための街灯設置について	<p>けたコンポート商品の販売も可能だと思います。自動販売機は農家の販路拡大の手段になり得るのではないのでしょうか。こうしたことから、前橋市の農家が自動販売機を使ってこうした加工農産物の販売ができるようにするための支援を行い、規格外を含めた農産物の販売促進と食品ロス軽減につなげていけたらと考えていますが、ご意見をお聞かせください。</p> <p>現在の前橋市は、市の中心部から離れると街灯が少なく、暗いためこの先も事故件数が増えていくと考えられます。なので、私たちは暗い場所への街灯設置を提案します。岡山県井原市では、道を明るくするだけでなく光害防止効果もあるパナソニックが開発したLED 防犯灯、道路灯を大いに役立てています。前橋市は田んぼや畑が多く農業が盛んですが、このような街灯を用いることで農作物に悪影響を及ぼす可能性を減らしながら、道を照らし前橋の良さである美しい星空を堪能することが可能であると考えます。</p> <p>安全に通勤、通学するための街灯設置案についてご意見をお聞かせください。</p>	建設部長 総務部長
--	--	---	-----------------------	--	--------------

回	クラス	発言 順序	件名	要 旨	答 弁 いた だ きたい 部 局 長
3	2年1組	1	前橋市の外国人患者の受け入れ病棟について	<p>近年、前橋市では外国人移住者が増加傾向にあり、多文化共生という考え方も広まりつつあります。にもかかわらず、医療に視点を向けると全国的にも外国人患者の受け入れ病棟の割合が低いことがこの資料から読み取れます。</p> <p>そこで私達は前橋市に「医療通訳ボランティア」などの制度を作ろうと考えています。ボランティアが集まらなかった場合は、前橋市負担で通訳者を雇います。</p> <p>それによって、外国人の方々が「前橋市なら安心して暮らせる。」という意識を持つことができ、前橋市の活性化の第一歩に繋がります。</p> <p>以上が私達の提案です。この提案について、意見をお聞かせ下さい。</p>	健康部長
		2	新たなイベントの開催について	<p>私たちは、群馬の食文化を発展させるために、「ママのご飯はご当地料理！-家庭内料理グランプリ」(仮)の開催を提案します。</p> <p>現在前橋市では、T-1グランプリが開催されていますが、前橋市を盛り上げるためにももう一つイベントを立ち上げたいと思いました。</p> <p>そこで考えたのが「ママのご飯はご当地料理！-家庭内料理グランプリ」(仮)です。</p> <p>このイベントで前橋の新たなご当地料理を発掘するために普段家庭で料理をしている方にエントリーしてもらい、その家庭独自の料理を作ってもらいます。</p> <p>なお、前橋のご当地料理を新たに発掘するためのイベントであるため、前橋の特産品の豚肉や大豆、ブロッコリーなどの食材を使うことがルールです。</p> <p>以上が私達の提案です。この提案について、意見をお聞かせ下さい。</p>	健康部長
		3	前橋市の公共施設でのアナウンスについて	<p>現在、前橋市にはおよそ7千～8千人の外国人が住んでいます。これは、群馬県内では4位の多さにあたります。伊勢崎市は1万3千人、太田市は1万2千人です。</p>	財務部長

			<p>前橋市も多くの外国人を受け入れようとする姿勢が大事であると思います。そこで、公共施設での外国語での表示・アナウンスを増やすことを提案します。</p> <p>例えば私たちも通学で使用する鉄道会社では、日本語のみでしかアナウンスをしていないようです。日本語を話せない外国人からすると日本語アナウンスだけだと不便です。</p> <p>そこで、公共施設で英語に限らず中国語・イタリア語・フランス語などの言語を表示・アナウンスに導入することを提案します。</p> <p>こういった多くの言語を取り入れることが可能なか意見を聞かせてください。</p>	
2年6組	4	「ポバッティーパーパスポート」について	<p>前橋市では現在、コロナ禍で職を失ったことによる、行政が気づかない隠れた貧困が増えていると思います。</p> <p>そこで、私達は生活保護まではいかない、その一つ手前のサポート制度ということで、「ポバッティーパーパスポート」というものを考えました。「ポバッティーパー」とは英語で”貧困”という意味です。</p> <p>このパスポートは現在困っている大人たちだけでなく、貧困率の高まっている子どもたちにも使いやすいよう Suica のようなカード型にし、電車やバスの賃金をサポートするためのものです。もちろんカードをもらうための所得制限も設けますし、月の限度額を決めることも必要であると考えています。このパスポートによって交通手段を確保できれば、普段の買い物などで家の近所だけでなく少し離れたところに行くきっかけとなり、生活困窮者の助けになるだけでなく、前橋の経済の発展にもつながるのではないかと考えています。</p> <p>このようなカード作成にあたり、実現可能か、また課題点などのご意見をお聞かせください。</p>	福祉部長
	5	前橋市の医療について	<p>現在、全国で子ども医療電話相談事業というものがあります。そこに電話をすると、休日や夜間に子どもの症状にどのように対処したらいいのか、電話で医師や看護師からアドバイスを</p>	健康部長

		6	学童・託児所無償化について	<p>もらうことができます。しかし、利用できるのが子どもに限定されているため、大人が自身の症状について困ったときに相談できません。また、その他の問題として、病院の空き情報が分からない、病院の検索がしづらい、調べた病院にすぐに予約ができない、といったものがあります。</p> <p>そこで、私達はこれらの問題を解決するために、病院と連携した、前橋市独自の無料の医療サイトの設立を提案します。そこでは、子どもから大人まで幅広い人たちの症状について相談できます。そして、リアルタイムで病院の空き情報が分かったり、家の近くの病院を簡単に検索したりすることができ、それらの情報をもとに、すぐに病院の予約をすることができます。</p> <p>このサイトにより、困ったときにすぐに解決することができるようになると思います。</p> <p>このようなサイトの設立について、ご意見をお聞かせください。</p> <p>今、前橋市では空き家の増加が課題となっています。前橋市の空き家の数を人口がほぼ同じ埼玉県越谷市と比較すると、越谷市は12000戸に対し、前橋市は26340戸と2倍を超える数になっています。</p> <p>空き家が増えると衛生上の問題や防犯上の問題が生じます。</p> <p>そこで、私達は空き家を利用した学童、託児所無償化を提案します。</p> <p>現在、共働き世帯や片親世帯の数が増加しています。そのため親が勤務時間の際に、安心して子供を預けることのできる場所をつくることが必要だと考えました。</p> <p>また学童や託児所を無償化することでより多くの人ができるようになります。そして、高齢者や地域の人に協力してもらうことで、地域との交流が活発になり、震災などの緊急時に協力しやすい環境がつけられ、互いに助け合うことのできる地域となると考えます。</p> <p>このような活動を実施することは可能か、ご意見をお聞かせください。</p>	福祉部長
--	--	---	---------------	---	------

1 社会教育活動功労者（被贈呈者）

（敬称略）

No.	氏名・団体名	所属団体名・役職等	推薦担当課
1	今井 妙子	前橋市文化協会俳句部会 常任理事	文化国際課
2	寺澤 昌佑	前橋市文化協会写真部会 理事	文化国際課
3	平山 勇	前橋市文化協会短歌部会 常任理事	文化国際課
4	石関 雅幸	前橋市文化協会富士見支部 常任理事	文化国際課
5	須藤 幸子	前橋市文化協会邦楽部会 常任理事	文化国際課
6	岡田 明久	前橋市スポーツ少年団 常任理事 サッカー部 会長	スポーツ課
7	野村 康廣	国有文化財二子山古墳・天川二子山古墳 見廻り看視人	文化財保護課
8	能登 健	前橋市文化財保護指導員 前橋市文化財調査委員	文化財保護課
9	関口 正江	上川淵小学校 開放管理者	学校教育課
10	吉田 輝久	桃木小学校 開放管理者	学校教育課
11	石田 亮	原小学校 開放管理者	学校教育課
12	田部井 孝和	前橋市青少年育成推進員連絡協議会 理事 粕川地区青少年育成推進員会 会長	青少年課
13	井上 淳一	前橋市青少年育成推進員連絡協議会 理事 下川淵地区青少年育成推進員会 会長	青少年課
14	竹村 成美	ガールスカウト前橋市連絡協議会 書記	青少年課
15	金子 美奈子	萌えぎの会 書記	図書館
16	山田 紀子	わたげの会 書記	図書館
17	木村 八重子	富士見おはなしの会 会員	図書館
18	野中 易功子	桂萱読み聞かせの会「はぐはぐ」 副会長・会計	図書館
19	櫻井 啓子	桂萱読み聞かせの会「はぐはぐ」 副会長	図書館
20	中川 春雄	前橋市生涯学習奨励員連絡協議会 監事 東地区会長	生涯学習課
21	女屋 光明	前橋ユネスコ協会 理事	生涯学習課
22	屋内 和子	前橋ボランティア連絡会 会長	生涯学習課
23	星野 民子	前橋市地区婦人会連絡協議会 理事	生涯学習課
24	星野 敏明	前橋市民展覧会委員会写真部門 委員・運営委員・審査員	生涯学習課
25	堀口 千代子	明寿大学健康体操クラブ 講師	生涯学習課 （中央公民館）
26	八木 順子	桂萱学習グループ連絡協議会 副会長	生涯学習課 （桂萱公民館）
27	林 悦実	元総社地区生涯学習奨励員連絡協議会 会長	生涯学習課 （元総社公民館）
28	石井 宏樹	元総社地区自主学習グループ連絡協議会 会長	生涯学習課 （元総社公民館）
29	内田 憲治	荒砥史談会 常任講師	生涯学習課 （城南公民館）

2 贈呈式

（1）日 時 令和4年2月8日（火） 午前10時30分～

（2）場 所 中央公民館 ホール ※新型コロナウイルスの状況により中止となる場合あり

前橋市立図書館新本館建設に関するアンケート結果について

図書館

1 概要

実施期間	令和3年10月11日～11月7日
実施手段	<ul style="list-style-type: none"> <li>・図書館（本館・こども図書館・各分館）利用者へのアンケート用紙配布</li> <li>・図書館ホームページ及び児童・生徒に配布されたタブレットによるWeb回答</li> </ul>
対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民及び図書館（本館・こども図書館・各分館）利用者（近隣市町村含む）</li> <li>・市内公立小中学校の児童・生徒、市立前橋高等学校の生徒及びその保護者</li> </ul>
回答件数	5,131件 (内訳 一般1,441件、小学生2,443件、中学生1,205件、高校生42件)
主な意見	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタル化による利便性と紙の本の充実（全体意見）</li> <li>・今よりもにぎやかで人のあふれる明るい図書館。新しいものを取り入れて常に成長し人々の心に彩を添える存在であってほしい（10代）</li> <li>・ゆっくりと本を読み、リラクセスできるような場所。気軽に利用できる身近な場所であり続けてほしい（20代）</li> <li>・図書館はお金がなくても知識や娯楽が得られる場所で、お金が自由にならない子どもでも利用することができる。家に、学校に居場所がない子どもの味方で有り続けてほしいと思う（30代）</li> <li>・電子化されているが、無人ではなく人と人の交流の場（40代）</li> <li>・映画館、ギャラリー、レストラン&amp;カフェなどあり前橋市のシンボルとして有名なスポットになってほしい（50代）</li> <li>・書籍のデジタル化は進むでしょうし、現在予想できないような変化もあるでしょう。そうであっても、紙の本は残してほしいです。公立図書館が中心となって、貴重な文献・資料を残してほしいと思います（60代）</li> <li>・余暇時間が増え、人口減少、少子高齢化による、社会変化で読みたい図書を備付けていくことで図書館の必要性は高くなると思う。活字（紙）文化の保存拠点として、永久に有り続けてほしい。（70代）</li> <li>・身体の不自由があったり高齢であっても本の貸し出し返却できるとよい。本の配達、回収をしてもらえると今後も利用できてとても嬉しい。（80代）</li> </ul>

2 アンケート結果

別紙のとおり

3 アンケート結果の公表

令和4年1月下旬に図書館ホームページにて公表予定